

「平成29年度ジュニア育成地域推進事業」
台東区ジュニアテニス大会・講習会

2017年8月19日（土）

（台東区リバーサイドテニスコート）

主催 東京都・（公財）東京都体育協会・台東区体育協会

主管 台東区テニス協会

後援 台東区教育委員会

大会要項

1. 開催日時：平成29年8月19日（土） 9：00am～8：00pm
*雨天の場合8月26日（土） 9：00am～8：00pm
2. 会場：台東区リバーサイドテニスコート5面（陸上競技場となりの砂入人工芝コート）
3. 種目：①高校生の部 男・女 シングルス
②小・中学生の部 シングルス（小学生は4, 5, 6年生）
4. 参加資格：台東区テニス協会加盟団体所属の会員とその家族、あるいは台東区在住または在学のいずれも4年生以上の小学生、中学生・高校生とします。
小・中学生は必ず引率責任者同伴とします。ただし、保護者が承認していればその限りではありません。
5. 試合方法：2ゲームオールから6ゲーム先取（ノード方式）
6. 審判：原則としてセルフジャッジ
7. 使用球：主催者が用意します
8. 参加費：一人 500円（申し込み時あるいは当日お支払いください）
9. その他：
 - ・テニスシューズ以外ではプレー出来ませんのでご注意ください。
 - ・大会はオーダーオブプレーを採用しますので各自試合コートを確認して下さい。
 - ・試合前のウォーミングアップはサービス4本のみとします。
 - ・雨天の場合や試合の有無が不明の場合は大会会場にて確認して下さい。
 - ・大会中の怪我等の事故については責任を負えませんので各自十分注意のこと。
特に熱中症にかからないよう水分補給等の対策を必ずとってください。
 - ・昼食は各自用意してください。
 - ・テニスコートではルールやマナーをしっかりとってください。

プ ロ グ ラ ム

- 8 : 4 5 小・中学生、高校女子受付
9 : 0 0 開会式
挨拶、スケジュール説明
試合のルール説明、注意事項他
9 : 0 5 集合写真撮影
準備体操
9 : 1 0 各コートに別れてウォームアップを兼ねたレッスン
(ストローク、ボレー、スマッシュ、サービス)
9 : 3 0 試合開始
(レッスンは時間に余裕があれば実施)
1 2 : 0 0 高校男子 B (高 1) 受付 ルール説明・写真撮影
1 3 : 0 0 頃 小・中男子、高校生女子表彰式 成績発表 (賞状、メダル授与)
1 3 : 3 0 高校男子 A (高 2・3) 受付 ルール説明・写真撮影
1 6 : 0 0 頃 高 1 男子表彰式 成績発表 (賞状、メダル授与)
1 8 : 3 0 頃 高 2 男子表彰式
閉会式
1 9 : 0 0 片付け終了



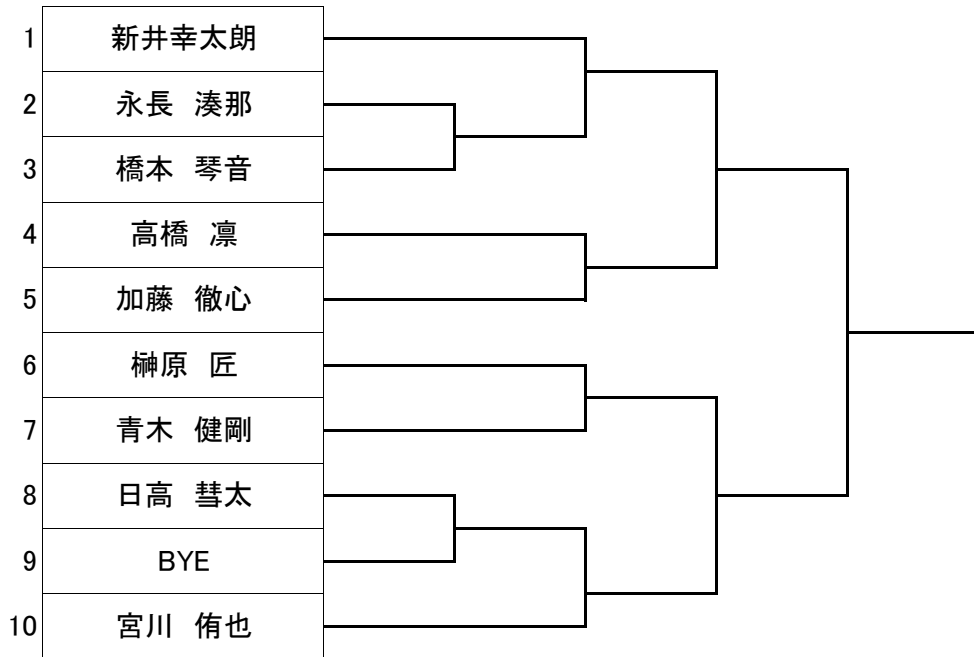
大会役員・スタッフ

- ディレクター 藤井良純 (台東区テニス協会会長)
サブディレクター 田中好雄 (台東区テニス協会理事長)
レフリー 細谷泰弘 (台東区テニス協会副理事長)
アシスタントレフリー 磯田公成 (台東区テニス協会常任理事)
運営役員・コーチングスタッフ (台東区テニス協会常任理事他)
金子みつ江 野口美智子 石鍋速男 山崎 潔
板倉 稔 秋場愛彦 岩淵扶美子 品田香苗
福島秀之 青木修吾 武田正次 小柳修一郎
藤戸 勉 鈴木隆夫 岡 和之 川村夕起子
稲垣佐知子 橋本秀幸 岩出大介 岩出宏美
秋場祐弥 立川悦弘
他 台東区テニス協会理事

※注：プログラム・大会役員等は、変更することがあります。

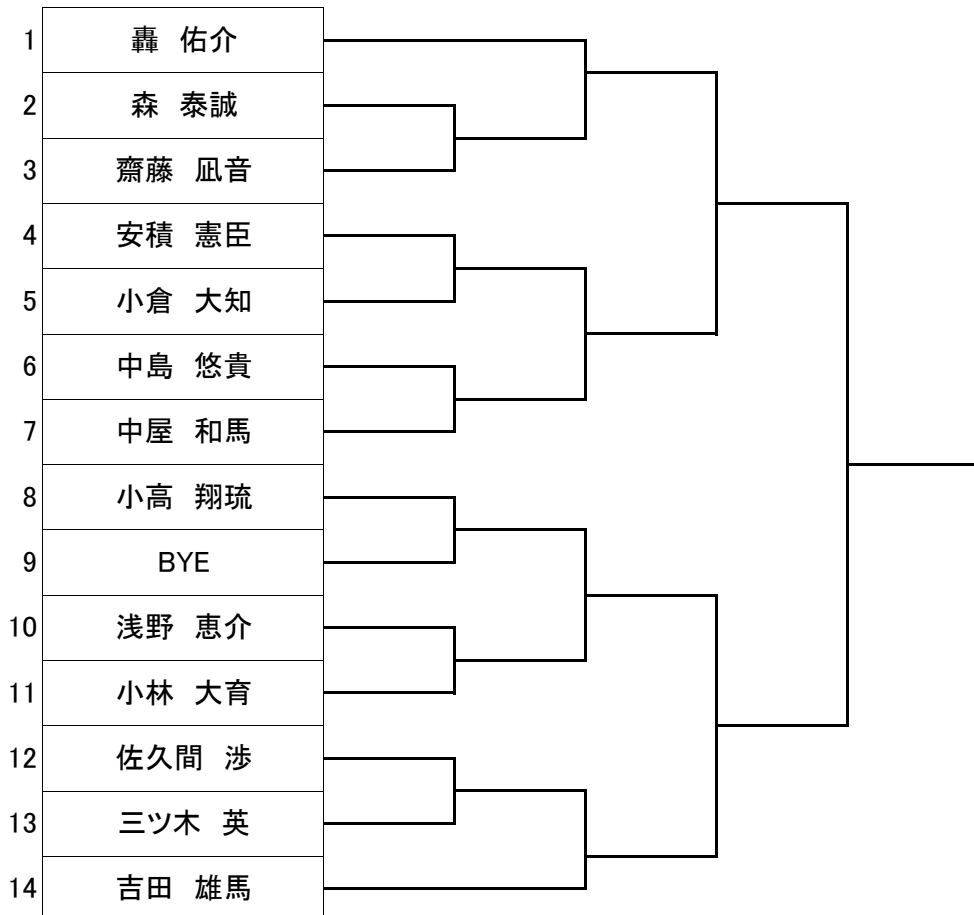
小学生

*2 ゲームオールから6 ゲーム先取マッチ(ノーアド)



中学生

*2 ゲームオールから6 ゲーム先取マッチ(ノーアド)



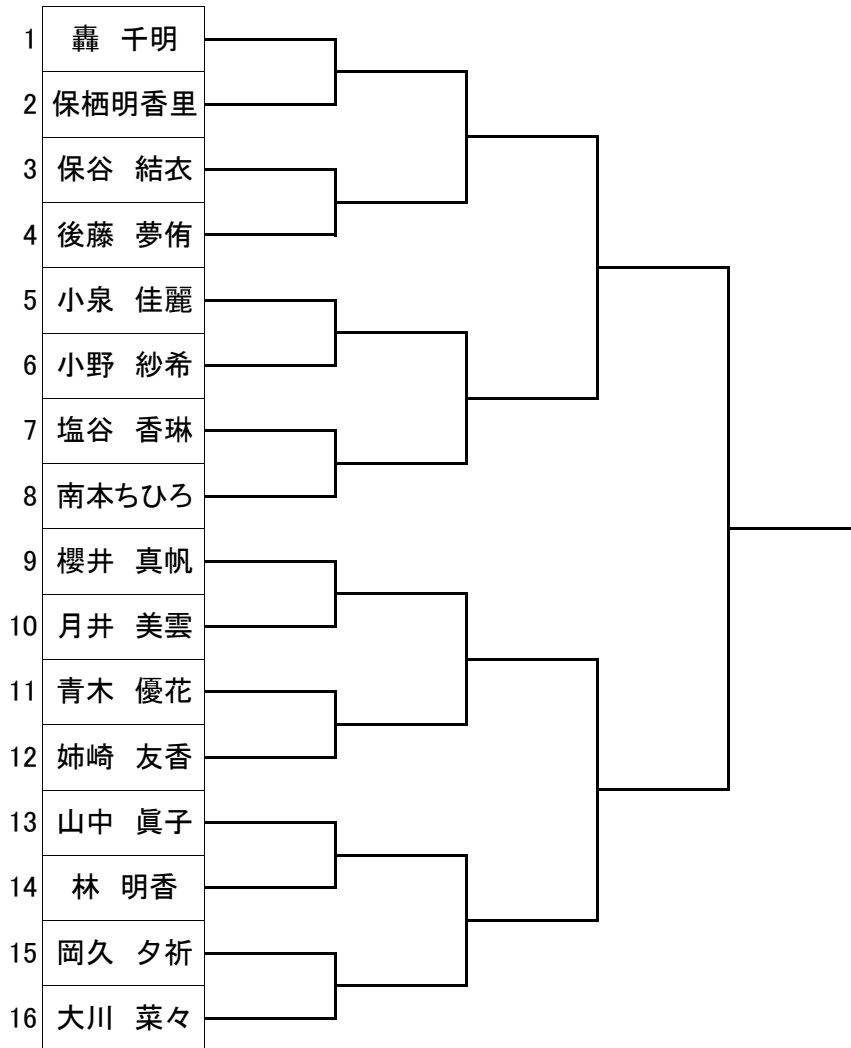
高校生 女子B(高1)

*2 ゲームオールから6 ゲーム先取マッチ(ノーアド)



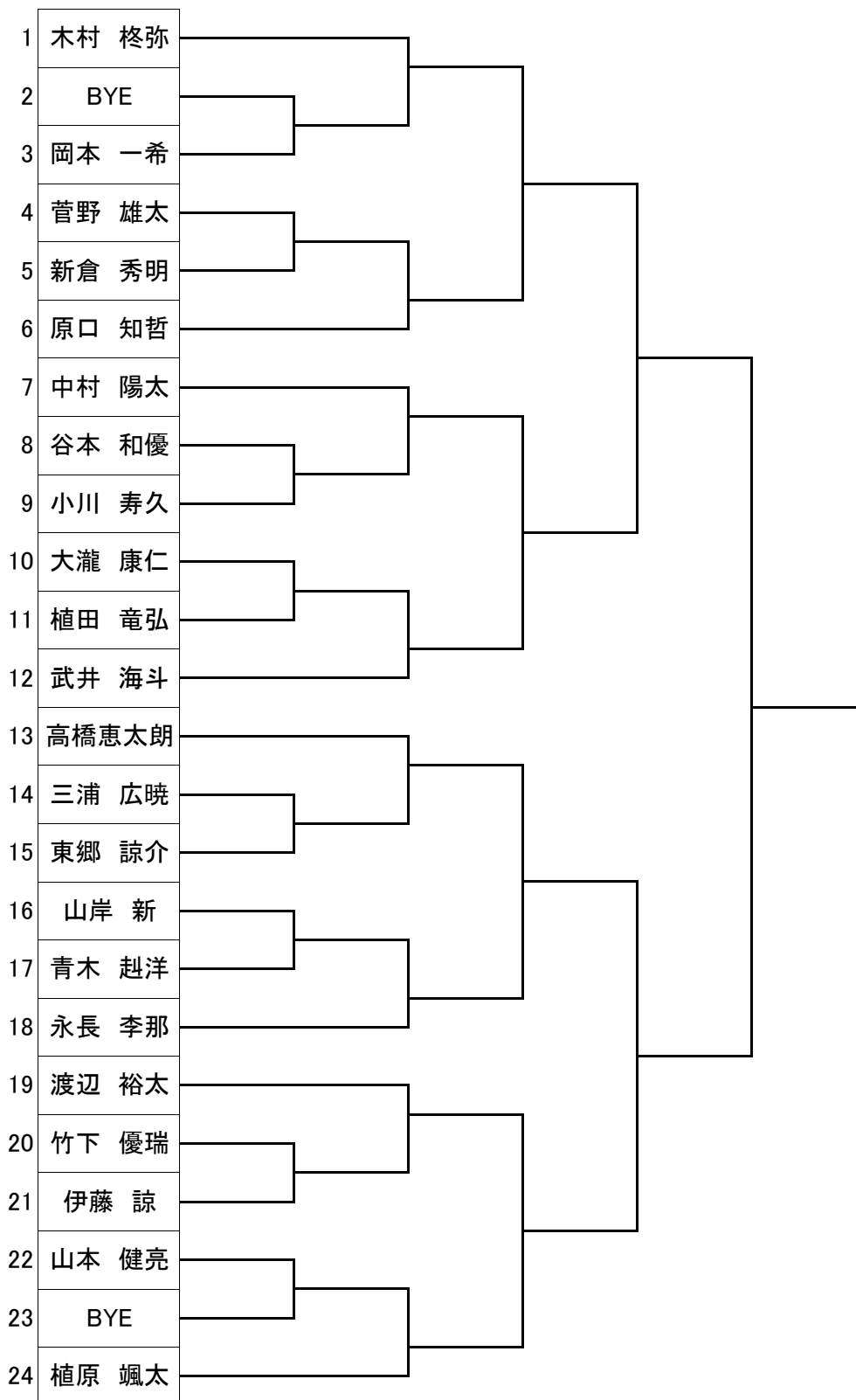
高校生 女子A(高2)

*2 ゲームオールから6 ゲーム先取マッチ(ノーアド)



高校生 男子A(高2・ 3)

*2 ゲームオールから6 ゲーム先取マッチ(ノード)



台東区ジュニアテニス大会ルール・コートマナー

本テニス大会は、子供たちが試合を通してルールや礼儀・マナーを守り、心身の健全な育成・発達、社会人としての知識を身につかせ、豊かな人間性へと導くことも、重要な目的の一つです。

ジュニア選手、小中学生の引率責任者、保護者の皆さん

本テニス大会が「テニス技術の向上」、「テニスの楽しさ・きびしさの体験」、そして「社会のルールやマナーを学び・守り、立派な社会人として育つ」機会・場の一つとして理解し、参加・応援して下さい。

ジュニア大会では、引率者・保護者の方は気が休まらないことですが、保護者や引率者が大会本部にクレームをつけたりすることは、大会の進行に混乱を引き起こすだけでなく、子供達に悪影響を及ぼすことになります。

ジュニアテニス大会は、子供同士の試合であり、保護者、引率者の試合ではないことを認識してください。

◆試合を通じて『プレッシャーに負けない忍耐力』をつけましょう

◆苦しくなってもあきらめないで、そこからが本当のスタートです！

◆エンジョイ プレイテニス & エンジョイ プレッシャー！

台東区テニス協会会長 藤井良純

ルール

1. 出席：プレーできる服装で、定刻までに本部に出席を届けること。各自名前、所属、登録番号を確認し、もし名前、所属、登録番号等が違っていたら申し出てください。
2. 試合開始：試合進行表(オーダーオブプレー)にしたがって、各自コートに入ること。
3. 試合方法：2ゲームオールからの6ゲーム先取(ノーアドバンテージ方式)
⇒コール：「デュース、デサイディングポイント、レシーバーチョイス」
4. 練習：各サイドサービス2本
5. 審判：原則としてセルフジャッジ
6. 結果報告：試合終了後、勝者がボールをもって、すみやかに本部に報告すること。
7. 表彰：小・中女子、高校女子・男子は3位まで表彰、小・中男子はベスト8まで表彰

コートマナー・礼儀

0. 試合の開始時、終了時は ネットをはさんで挨拶をすること。
1. コーチング：試合中はどんなアドバイス、コーチングも受けてはなりません。
2. 応援：観戦においては、敵味方なく良いプレーに拍手を送ること。
3. 失格：試合中無断でコートを離れた時、失格になるので気をつけること。
4. きれいに：会場ではゴミ、空き缶は持ち帰りになっています。ご協力お願いします。
5. 携帯電話：試合中は携帯電話の電源は切ること。
6. エチケット：
・試合中コートのそばを通る時には、ポイントが終るまで待つこと。
・隣のコートに入ったボールを取りに行く時は、プレーが終了するまで待つこと。

具体的な試合でのマナー違反、倫理規定に関する違反行為

①言葉等による侮辱(ぶじょく):

選手・保護者による相手選手・審判・役員・観客への中傷、威圧行為
「カモン」「こいやー」「こらー」など、威圧する言葉を繰り返し浴びせる行為
⇒スポーツマンシップに則った言動に努めること

②ジャッジへのクレーム:

「ほんとにアウト?」、「どこにボールが落ちた?」などジャッジへのクレーム

③用具への乱用:

「ラケットを高く投げ上げる」、「地面にたたきつける」、「ボール蹴飛ばす」などの乱暴な行為

④試合進行

・「試合のあるコートに入るのが遅い」 ・「試合場をかってに離れる」

⑤セルフジャッジに関する問題

・「ジャッジがはっきりしない」 ・「ジャッジが手だけで声がない」
・「ミスジャッジが多い」 ・「サーブ前にカウントを言わない」
・「外の観客に、ジャッジやカウントを聞く」 ・「カウントやスコアがわからなくなる」

⑥競技中の問題

・「ベストをつきさない」 ・「相手ときちんと握手や礼をしない」
・「相手のショットが決まったとき、馬鹿にしたように拍手の真似をする」
・「相手が打つ時、わざと声を出す」、「相手がサーブを打つときに動き回って集中力を乱させる」

⑦コーチング

・観客やコーチが、個人戦なのに外から声やしぐさで合図を送る
(具体的なコーチングを繰り返した人は、退場させられることがあります。)
※「もう一本」「ナイスショット」「集中」や拍手ぐらいは慣例的に認められているが、
いつまでも拍手することは相手の集中力を乱す目的であり認められない。

上記の倫理規定に反した場合、罰則(タイム・行動規範違反)を受ける。

1回目の違反 : 警告

2回目の違反 : 1ポイントを失う

3回目の違反 : その都度1ゲームを失う

但し、違反が悪質、重大な場合は、1回目であってもレフリーが失格を決定する場合もある。

[その他 日本テニス協会 テニスルールブック 2017 に準ずる]